

## ワークスさかた 堀敏典さん

普段は、利用者の方と企業からいただいた仕事を一緒に行ったり、畑作業をしたりしています。畑作業では耕運機などの機器を扱い利用者と一緒に作業をしています。



### 【普段の仕事はどんなことをされていますか】

私が働いているのは、就労継続支援B型事業所とあって、主な作業として一般企業に搬入出する下請作業と企業・福祉施設・官公庁などの現場に行き仕事をする委託事業、さらに事業所独自で菓子製造を行っています。

普段は、利用者の方と企業からいただいた仕事を一緒に行ったり、畑作業をしたりしています。畑作業では耕運機などの機器を扱い利用者と一緒に作業をしています。

畑でつくる作物は利用者職員と一緒に何をやるか考えて作っています。

今年はじゃがいもやさつまいも、えんどうまめ、スイカ、ナスやトマト、トウモロコシなども作っています。もちろん作った作物はやさいもパーティーなど利用者へ還元しています。

### 【福祉の仕事をしたよと思ったきっかけは何ですか】

私はこの仕事について二十二年になります。この仕事をする前は県外で学校教員をしていました。ある時期、障がいがある子どものクラスを三年間担当したのがきっかけで、障がいについてまだまだ知らないことが多いと感じ、勉強しないといけないと思うようになりました。

それから滋賀へ帰ってくるきっかけで教員を辞め、教育委員会で働いていましたが、教員時代の障がいのある子どもと関わった思い出からこの障がい者関係の仕事を選びました。

### 【福祉の仕事をしていてやりがいを感じる点は】

福祉の仕事をする前は自分中心の考えが強く、どちらかといういつも焦って仕事をしていたように思います。そのせいか、あまり達成感というものを感じられませんでした。

しかし、今の仕事は人との関わりがゆつくり持て、相手のペースに合わせて、相手本位の関わりが持てるようになりました。

### 【苦労している点】

日々の仕事で利用者に対してどうしたらいいのか？と悩むことはありますが、正直、今は苦労していることはありません。

### 【あなたも福祉の仕事に！】

私はこの仕事を「福祉」の特別な仕事と思っ  
ていません。利用者のことと障がい者として捉  
えるのではなく、人との関係を楽しむ仕事だ  
と思っています。仕事を通じて利用者と一緒に楽  
しんだり、お互い楽しませたりしています。私  
も人と接することが好きなので毎日楽しく仕事  
をしています。

人と関わることを楽しいと思っ  
ている方はぜひ一度この仕事を見に来てほしいです。

### 【事業所のPR】

利用者も職員もとにかくみんなやさしく、  
とても働きやすい職場です。

また、仕事を通じて自分自身を磨ける仕事  
です。この仕事に興味がある方はワークスさか  
たまでご連絡ください。

# 福祉の仕事の魅力とは？

今回は市内の福祉事業所で働く方のインタビューをお届けします。やりがいや魅力にあふれた福祉の仕事。そんな仕事に皆さんも就いてみませんか。

## ケアセンターいぶき 中村 義彦さん

普段介護福祉士として勤務。主に利用者の体調管理を中心に排泄や入浴介助、レクリエーションなど心身のケアを日々の仕事としておられます。



### 【普段の仕事はどんなことをされていますか】

ケアセンターいぶきは老人保健施設として、通所と入所に分かれており、ドクター、看護師、栄養士、作業療法士、理学療法士、ケアマネジャー、介護福祉士がチームとなり利用者のくらしのサポートを行っています。私は普段介護福祉士として勤務していて、主に利用者の体調管理を中心に排泄や入浴介助、レクリエーションなど心身のケアを日々の仕事としています。

### 【福祉の仕事をしようにと思ったきっかけは何ですか】

十八歳の時、祖母の介護を手伝っていたんですが、その時に祖母が通っていた施設の職員さんが祖母へかける声かけや対応に「すごいな」と思ったのがきっかけです。それから自分も「同じようになりたい、自分も人と関わる仕事がしたい」と感じるようになり、進路も福祉関係の学校に進みました。

学校卒業後は特別養護老人ホームへ就職し、働きながら介護福祉士の資格をとりました。介護の仕事に離れて接客業を二年ほどしていた時期もありましたが、福祉の仕事が忘れられず、今も福祉の仕事が続いています。

### 【福祉の仕事をしていてやりがいと感じることは】

働いていてやりがいと感じていることは、利用者の方が自分を頼ってくださることが一番のやりがいです。頼ってもらえるように、相手の思いを感じ「今どんな気持ちか、何がしたいか」など話や雰囲気、今までの関わりの中から察し、その方の思いをくみ取ることができ、満足してもらえた時が何よりうれしいです。

また、仕事がつきかけで認知症啓発のボランティア活動にも参加しています。そこで出会う方々から施設で働いているだけでは気づかないことなどを教えてもらい、それをまた仕事に活かしています。ボランティアさんからも頼りにしてもらえて、お互い刺激しながら良い関係を作っています。立場は違いますが一緒に活動し、ふれあうことが何よりのやりがいになっています。

### 【苦労している点】

苦労していることは、意思疎通が難しく、コミュニケーションがとりづらい方の気持ち、メッセージを受け取れずどのような向き合ったらいいのかわからないことが苦労していることです。

よく介護では「答えがない」と言われますが、私は答えは「ある」と思っています。しかしその答えをどう探していくのが難しく、日々利用者の方と向き合い一緒に探しています。

### 【あなたも福祉の仕事に！】

私は認知症キヤラバンメイトというボランティアグループに入り地域の方と一緒に認知症の啓発を行っています。施設で働いているだけでは体験できないことをたくさん教えていただいています。今では住民さんの経験や体験を聞き、自分の仕事に活かしています。ボランティア活動をして地域の方と仲良くなり楽しい時間を過ごしています。

福祉の仕事は人と接することが多く、様々な方とコミュニケーションをとります。これから福祉の仕事を考えている方で人と話すことが好きな方にはぜひオススメな仕事です。

### 【事業所のPR】

ケアセンターいぶきでは利用者や家族を真ん中に様々な職種が連携してその方の暮らしをサポートしています。

サポートする中でそれぞれの職種が専門性を発揮しながらも互いに尊重し合っています。福祉の仕事は今後考えている方で、「専門職としてより専門性を高めていきたい！」と思っている方ぜひケアセンターいぶきで働きましょう。